

第16回大分県ボランティア・NPO推進大会

開催要綱

1 目的

ボランティアやNPOの状況や問題点、課題等を学び、日頃から支えあえる元気な地域社会づくりを目指すため、住民一人ひとりのボランティア精神を醸成すること及びNPO活動の活性化を推進し、今後の地域課題に対する市民活動の機運を盛り上げることを目的として開催します。

2 テーマ ～みんなで支える優しいつながり～

3 主催 大分県、社会福祉法人大分県社会福祉協議会 大分県ボランティア連絡協議会

4 協力 社会福祉法人大分市社会福祉協議会、各市町村社会福祉協議会、 各市町村ボランティア連絡協議会

5 後援 NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、 OAB大分朝日放送、大分合同新聞社

6 期日 令和元年10月17日(木) 10:00～14:00

7 会場 トキハ会館 5F ローズの間 大分市府内町2-1-4 Tel097-538-3125

8 内容

9:30 受付開始

10:00 開 会 主催者あいさつ

10:10 活動報告
(ボラ団体) ①「子ども食堂の活動報告」
どっぽちゃん食堂

(福祉学習) ②「ボランティア活動の発表」
大分県立大分南高等学校 福祉科

10:50 基調講演 演題 「人がつながり、動きだす場づくり」
講師：特定非営利活動法人 ハンズオン埼玉
理事 西川 正 氏

12:20 昼食休憩

- 13:10 活動報告
(福祉学習) ③福島の子どもたちを大分へ招待しよう！
「ふくしまっ子応援プロジェクト9」活動報告
大分県立芸術文化短期大学
- (ボラ団体) ④「高齢者の活躍できる居場所づくりについて」
シニアクラブ 三色すみれ

14:00 閉 会

★ 9:30~14:30 5F ローズの間 前
「社会福祉施設等による展示即売会」

講師紹介：西川 正 氏（特定非営利活動法人ハンズオン埼玉理事）

学童指導員、出版社、NPO支援センター事務局長などを経て、2005年、特定非営利活動法人ハンズオン埼玉を設立。毎年数千人が参加する「おとうさんのヤキモタイム」キャンペーンや、東北福島から埼玉の避難者に向けた月刊誌『福玉便り』の発刊など、市民参加型のまちづくりのプロデュースに関わる一方で、まちづくりや子育て支援にかかわる研修などで講師やファシリテーターとして活動。

ハンズオン（HANDS ON）とは、博物館などで、展示物をただ眺めるだけではなく、自身が主人公となって、見て・触って・からだ全体を使って体験し、楽しみながら学ぶというスタイルのことをいいます。一人ひとりの市民が、自分の暮らしやまちづくりの主人公になれるような「しかけ」がまちじゅうにあふれることを目指して活動していきます。

9 参加費 無 料

10 定 員 350名。どなたでも参加できます。

11 申し込み 参加希望者は、お住まいの市町村社会福祉協議会へ
10月3日（木）まで申込みください。

12 その他 昼食につきましては、各市町村社協を通してお弁当（お茶付き500円）を斡旋します。各自持込みも構いません。

13 事務局 社会福祉法人大分県社会福祉協議会
市民活動支援部 大分県ボランティア・市民活動センター
〒870-0907 大分市大津町2丁目1番41号
TEL.097-558-3373 FAX.097-558-1296